

# 製品安全データシート

作成：2016年12月01日

改訂：2023年11月01日

確認：2023年11月01日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	メディテープ UC-12S
推奨用途	体外診断用医薬品として使用
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する。
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL：(078) 991-1911 (代表) FAX：(078) 991-1917

## 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	区分に該当しない
環境に対する有害性	区分に該当しない
GHSラベル要素	
危険有害性を表す絵表示	該当しない
注意喚起語	該当しない
危険有害性情報	該当しない
注意書き	該当しない
GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の有害危険性	該当しない

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	混合物
危険有害成分	
化学名又は一般名 濃度（範囲）	なし
化学式	なし
CAS番号	なし

## 4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚を流水、シャワーで洗うこと。炎症を生じた時は医師の手当を受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師に連絡すること。
飲込んだ場合	水で十分に口の中を洗浄し、必要があれば医師の手当を受けること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	適切な保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	水、粉末、泡、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	該当なし
火災時の特有の危険有害性	火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	火元の燃焼源を絶ち、水や粉末、炭酸ガス等の消火剤を用いる。燃焼時に発生するガスや煙等を吸引しないように、消火作業は風上から呼吸保護具を着用して行う。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	ヘルメット、保護めがね、防塵・防毒マスク

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	作業の際には、必要に応じて保護具を着用する。
環境に対する注意事項	漏出物を河川等に直接流してはいけない。大量の水で希釈する場合には、排水が適切に処理されずに環境へ流出することがないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法・機材	回収後の少量の残留分は土砂又はおがくず等に吸収させる。少量の場合は、電気掃除機、ほうき等で掃き集める。漏出したものをすくいとり、又は掃き集めて紙袋又はドラム等に回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	特になし
安全取扱注意事項	容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずるなどの粗暴な扱いをしない。
接触回避	吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
衛生対策	特になし
保管	
安全な保管条件	特になし
安全な容器包装材料	ポリエチレン容器

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	設定なし
許容濃度	
日本産業衛生学会	設定なし
A C G I H	設定なし
設備対策	取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
保護具	
呼吸の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。
特別な注意事項	取扱い後はよく手を洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的性状、形状、色など	白色支持体に試薬成分を含んだ各項目の尿試験紙が貼付された形態
臭い	特異臭なし
融点／凝固点	情報なし

沸点又は初溜点及び沸騰範囲	情報なし
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	情報なし
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	情報なし
動粘性率	情報なし
溶解度	情報なし
n-オクタノール／水分配係数(log値)	情報なし
蒸気圧	情報なし
密度及び/又は相対密度	情報なし
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし
その他のデータ	情報なし
<b>10. 安定性及び反応性</b>	
反応性	情報なし
化学的安定性	安定
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	日光、熱、湿気
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし
<b>11. 有害性情報</b>	
急性毒性	情報なし
皮膚腐食性/刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	情報なし
誤えん有害性	情報なし
<b>12. 環境影響情報</b>	
生態毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
<b>13. 廃棄上の注意</b>	
残余廃棄物	焼却法 廃棄においては関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。 上記方法による処理ができない場合は都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分す

る。

#### 14. 輸送上の注意

国際規則	
国連番号	情報なし
品名（国連輸送名）	情報なし
国連分類	情報なし
容器等級	情報なし
海洋汚染物質	該当しない
MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	航空法の規定に従う。
陸上規制情報	消防法の規定に従う。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	該当しない

#### 15. 適用法令

労働安全衛生法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）	該当しない
化審法	該当しない
消防法	該当しない
労働基準法	該当しない
航空法	該当しない
船舶安全法	該当しない
大気汚染防止法	該当しない
水質汚濁防止法	該当しない
土壌汚染対策法	該当しない
下水道法	該当しない
海洋汚染防止法	該当しない
麻薬及び向精神薬取締法	該当しない
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	該当しない

#### 16. その他の情報

一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
その他の情報	[注意] 本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成していません。